



校長室だより

令和5年7月20日 終業式

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



「あゆみ」の意味

今日で1学期が終わりになります。4月に新しい学年・学級となり、新しい友達や先生方との出会いがありました。それから今日までに72日間を過ごしてきました。この間、皆さんはいろいろなことに挑戦し、友達と協力したり、地域と関わったりしながら多くのことを学んできました。この後、担任の先生から「あゆみ」をもらうことになります。では、「あゆみ」は何のためにあるのでしょうか。今現在の皆さんの成績であったり、1学期中の頑張りであったりを示したのですが、それ以外にもっと本当の意味があると考えます。

あゆみの「あ」は、新しい目標を見付けるため。あゆみに書かれていることを励みに夏休みや2学期以降、どんなことを目標にすればよいか見つかるはずです。

あゆみの「ゆ」は、夢を叶える力を付けるため。一つ一つ目標を明確にして取り組むことで、自分の夢を叶える力が付き、確実に夢の実現に近付いていきます。

あゆみの「み」は、魅力ある自分になるため。先生方が、皆さん一人一人の良さを書いています。もしかしたら自分でも気付かなかった自分の良さに出会えるかもしれません。さらにその魅力を磨いていけるといいです。

校長先生も全員のあゆみに目を通しましたが、一人一人が本当に頑張ったことが書かれていました。でも、中には、頑張ったけど1学期だけではできなかったことや、もう少しでできるようになることもあるかと思いますが、それは夏休みを含めた、今後の課題として挑戦し続けてもらいたいと思います。明日からの夏休みは35日間あります。これは1学期に学校に通ってきた日の半分です。これだけの期間があれば、夏休みだけで大きく成長することができます。夏休みも是非、めあてをたてて、元気に、そして笑顔で過ごしてください。

しばらくできていませんでしたが、最後に、7月の50周年記念クイズを出します。

【50周年記念クイズ⑤】

「富士の見える学舎に 始業のベルはなりわたる……」第七小学校の校歌です。今50周年を記念して、この校歌の3番4番を6年生が地域の方にも呼び掛けて作っているところですが、元々この歌を作詞・作曲した人は、当時、国立音楽大学の先生だった岡本敏明さんという方です。岡本さんは七小の他にもたくさんの校歌を作っていますが、NHK「みんなのうた」でも紹介された「どじょっこふなっこ」の作曲もしています。

さて、岡本さんは海外の曲にも歌詞を付けていますが、岡本さんが詩を作った歌は次のうちどれでしょうか。

- ①森のくまさん（アメリカ） ②かえるの歌（ドイツ） ③蝶々（ドイツ）